

# Pictet Market Flash

## 米国株式が下落する中、バイオ医薬品関連株式も大きく下落

10月24日の米国株式市場は、代表的な株価指数であるS&P500種株価指数が-3.1%、ハイテク銘柄が多いナスダック総合指数が-4.4%と大幅な下落となりました。このような中、平時より株価変動が相対的に高い傾向にあるバイオ医薬品関連株式についても、代表的な指数であるナスダック・バイオテクノロジー指数が-6.3%の大幅な下落となりました。

### 10月24日、米国株式が下落する中、バイオ医薬品関連株式も大きく下落

2018年10月24日(水)の米国株式市場は、代表的な株価指数であるS&P500種株価指数が前日比-3.1%、ハイテク銘柄が多いナスダック総合指数が同-4.4%となるなど、急落しました(図表1参照)。この日の下落で、S&P500種株価指数については年初来のパフォーマンスもマイナスとなりました。

米半導体製造大手のテキサス・インスツルメンツが市場の失望を誘う2018年10-12月期の売上高と利益の見通しを発表、米通信大手のAT&Tも2018年7-9月の月次契約者数が市場予想に反して減少したことなどが嫌気され半導体株や通信株などが大きく下落したほか、この日発表された9月の米新築一戸建て住宅の販売戸数が、約2年ぶりの低水準を記録したことで米国における金利上昇が経済に与える影響に対する警戒感が広がったことなどが株価下落の背景となりました。

米国の株式市場が大きく下落する中で、バイオ医薬品関連も大きく下落し、代表的な指数であるナスダック・バイオテクノロジー指数は前日比-6.3%となりました(図表1参照)。

### バイオ医薬品関連株式は市場平均に比べ価格変動が大きい

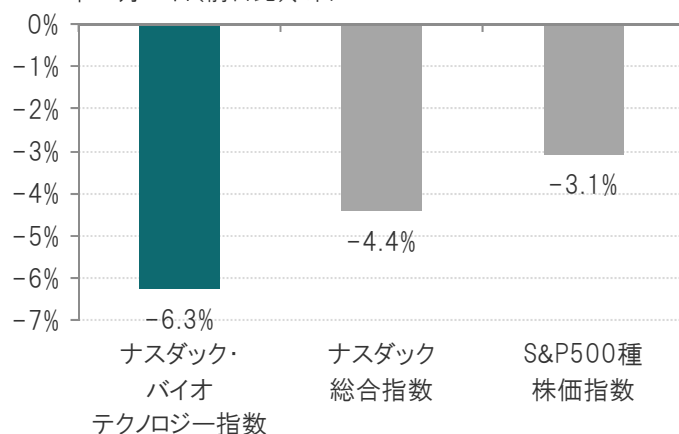
バイオ医薬品関連株式は中小型の企業が多く、株価は将来の新薬開発期待を織り込んだ形で形成されているため、株価変動は相対的に高い傾向があります。過去3年間のリスク(株価変動)をみてもナスダック・バイオテクノロジー指数のリスクがS&P500種株価指数やナスダック総合指数に比べ高くなっており、株価の変動が大きくなる点については留意しておく必要があると考えます(図表2参照)。

<次ページへ続く>

※将来の市場環境の変動等により、当資料記載の内容が変更される場合があります。

図表1:ナスダック・バイオテクノロジー指数、S&P500種株価指数、ナスダック総合指数の騰落率

2018年10月24日(前日比)、米ドルベース

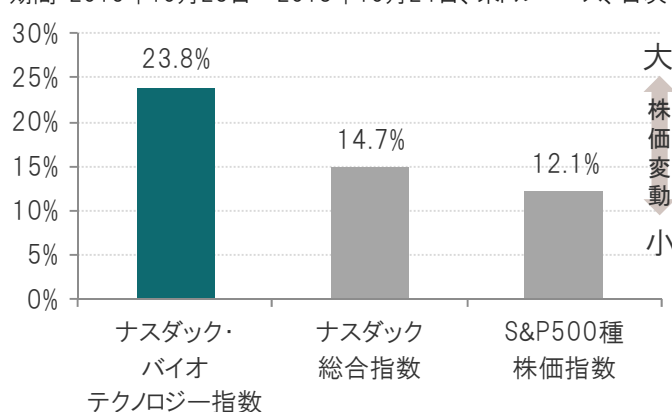


※すべて配当なし

出所:ブルームバーグのデータを使用しピクテ投信投資顧問作成

図表2:過去3年間のナスダック・バイオテクノロジー指数、S&P500種株価指数、ナスダック総合指数のリスク

期間:2015年10月23日~2018年10月24日、米ドルベース、日次



※すべて配当なし

※リスクは各指数の日次騰落率の標準偏差を年率化して作成

出所:ブルームバーグのデータを使用し、ピクテ投信投資顧問作成

記載のデータは、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。また記載された銘柄はあくまで参考として紹介したものであり、その銘柄・企業の売買を推奨するものではありません。

## 5月11日以降、パフォーマンスが好調だったバイオ医薬品関連株式

バイオ医薬品関連株式については、2018年5月11日に米トランプ政権による米国薬価引き下げ策が明らかとなり、大幅な薬価引き下げにつながる内容が示されなかったことから、ナスダック・バイオテクノロジー指数は、S&P500種株価指数やナスダック総合指数を上回るパフォーマンスとなっていました。しかし10月に入り、米国の金利上昇やIMF(国際通貨基金)による世界経済の成長見通し引き下げなどが影響し、世界の株式市場が大きく調整する中で、株価の変動が大きくなる傾向があるバイオ医薬品関連株式については、直前まで株価が大きく上昇していたこともあり、市場全体に比べ株価の下落が大きくなりました(図表3参照)。

バイオ医薬品市場については、世界的な高齢化の進展や新興国の生活水準の上昇、革新的な医薬品の研究開発の進展などを背景に、中長期的な成長が期待できる分野であることに変わりはありません。

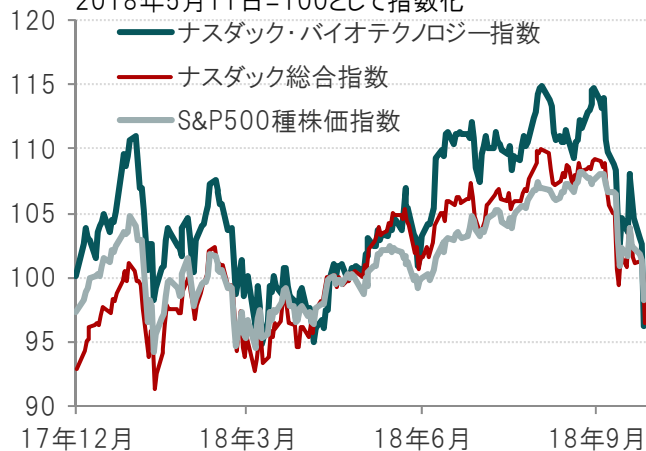
一方、株価については、バイオ医薬品関連株式は株価の変動が大きい傾向があり、市場全体の株価が大きく変動する局面では、さらに株価の変動が大きくなる可能性があります。

引き続き、今後も発表が続く企業決算の内容や、米国の金利動向、米中の貿易摩擦の状況、地政学リスクなどを注視していく必要があると考えます。

※将来の市場環境の変動等により、当資料記載の内容が変更される場合があります。

図表3:ナスダック・バイオテクノロジー指数、S&P500種株価指数、ナスダック総合指数の推移

日次、期間:2017年12月29日~2018年10月24日、米ドルベース  
2018年5月11日=100として指数化



※すべて配当込

出所:ブルームバーグのデータを使用し、ピクテ投信投資顧問作成

記載のデータは、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

### 当資料をご利用にあたっての注意事項等

●当資料はピクテ投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、特定の商品の勧誘や売買の推奨等を目的としたものではなく、また特定の銘柄および市場の推奨やその価格動向を示唆するものでもありません。●運用による損益は、すべて投資者の皆さまに帰属します。●当資料に記載された過去の実績は、将来の成果等を示唆あるいは保証するものではありません。●当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性、使用目的への適合性を保証するものではありません。●当資料中に示された情報等は、作成日現在のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。●投資信託は預金等ではなく元本および利回りの保証はありません。●投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の対象ではありません。●登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。●当資料に掲載されているいかなる情報も、法務、会計、税務、経営、投資その他に係る助言を構成するものではありません。